

北京国際園芸博覧会ジャパンデー・フェスティバルで 国際園芸博覧会の横浜開催をPRしました！

横浜市では、平成27年6月に米軍から返還された旧上瀬谷通信施設（242ha）において、都市基盤整備の促進、地域の知名度やイメージの向上、さらには国内外の先導的なまちづくりに寄与するため、国際園芸博覧会の招致を推進しています。

9月9日に国際園芸家協会（AIPH）から横浜市の国際園芸博覧会の開催申請が承認されたことを受けて、9月12日に開催された2019年北京国際園芸博覧会ジャパンデー・フェスティバル（主催：農林水産省及び国土交通省）で、ご来場の皆様に2027年横浜開催をPRしました。

2019年北京国際園芸博覧会ジャパンデー・フェスティバルでのPR

横浜市は2019年北京国際園芸博覧会で開催されたジャパンデー・フェスティバルで、博覧会来場者、日本国政府関係者、国内外の花き・園芸産業関係者等の皆様に向けて、国際園芸家協会（AIPH）の開催承認の報告、感謝及び開催に向けた決意を申し上げました。

開催日：9月12日（木）

開催場所：2019年北京国際園芸博覧会 日本国出展会場、グイルイシアター2

出席者：横山 正人 横浜市会議長、渡辺 巧教 副市長 ほか

【参考】2019年北京国際園芸博覧会

カテゴリ：国際園芸家協会（AIPH）A1認定、博覧会国際事務局（BIE）認定

開催時期：平成31年4月29日～令和元年10月7日（162日間）

会場：北京市延慶区（北京市中心部から北西に約80km）

会場規模：960ha（うち、展示区域 503ha）

来場者想定：1,600万人

テーマ：緑色生活 美麗家園 <緑の生活・より良い生活>



横山市会議長挨拶



渡辺副市長挨拶



会場の様子



会場の様子

◆国際園芸博覧会の詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

URL：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/shochi/>

◆写真提供をご希望の場合は、お問合せ先へご連絡ください。

裏面あり

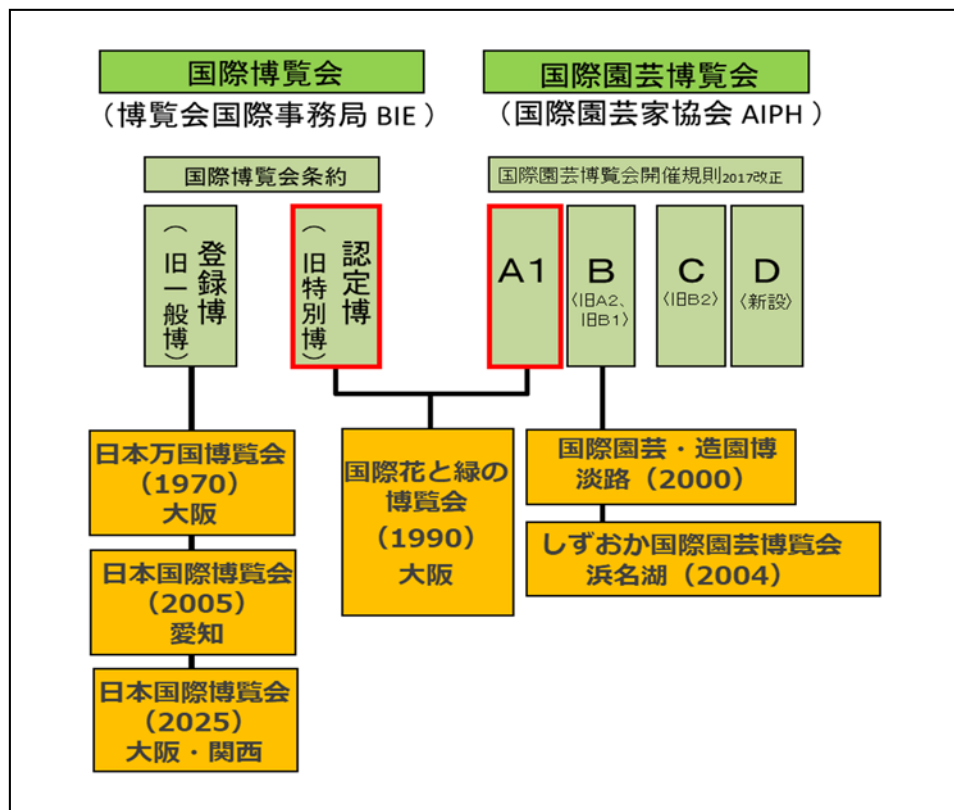
国際園芸博覧会（A1クラス）について

最高クラスとなるA1クラスの国際園芸博覧会に関しては、2段階の手続きが必要です。

- 1 横浜市が主体となって行う「国際園芸家協会（AIPH）」への開催申請・承認
- 2 国が閣議了解を経て行う「博覧会国際事務局（BIE）」への開催申請・承認

AIPHからの承認後、BIEへの開催申請・承認が必要となり、BIEの承認をもって、国際園芸博覧会（A1クラス）の正式な開催決定となります。

【参考】国際博覧会と国際園芸博覧会の種別



お問合せ先

政策局国際園芸博覧会招致推進課長 池上 省吾 Tel 045-671-4625